

省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度
2025年度「ハウス・オブ・ザ・イヤー」で12度目の「優秀賞」を受賞

サステナブルな住まいづくりを推進する住宅情報館株式会社(本社:神奈川県相模原市中央区、代表取締役社長:黒瀬雄治、以下住宅情報館)は、2026年3月25日、一般社団法人日本地域開発センターによる、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度 <ハウス・オブ・ザ・イヤー2025> において、12度目の「優秀賞」を受賞しました。



QUAD 太陽光仕様 外観イメージ

<ハウス・オブ・ザ・イヤー2025>は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、

- ①外皮・設備の省エネルギー性評価
- ②多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性その他の取り組み
- ③省エネルギー住宅の普及への取り組み、

の3つの視点で、省エネルギー性と普及性に優れた住宅を表彰する制度です。

住宅情報館は、<ハウス・オブ・ザ・イヤー>において、2013年から12度目の「優秀賞」受賞となりました。



【 QUAD<クアド>太陽光仕様 】の特徴

<パッシブデザイン>

- ・通風を確保し冬の低い日差しを居室に採り入れるバルコニーの「ラインパネル」「シースルーパネル」
- ・夏の強い日差しを遮蔽する「スクリーンルーバー」
- ・「シースルー階段」と「勾配天井」の組み合わせによる風の道の創出

<省エネ設備>

- ・「太陽光発電システム」
- ・「オール電化システム(エコキュート+IH クッキングヒーター)」
- ・断熱性能と採光性を高めた「樹脂サッシ」
- ・消費電力の低減を図る「LED 照明」
- ・水優先吐水機能、小流量吐水機能が付いた「水栓」
- ・温度の低下を抑える「保温浴槽」

<資源の再利用(CO2の固定化)>

- ・国産木材チップを原料とする「外壁サイディング」
- ・木質資源をリサイクルした「構造用面材」